

■概要

TL500-ET2は、当社の多重伝送システム VITY-LINER VL/FL シリーズの I/O データを、Ethernet*などの IP 網を介して遠隔地から監視・制御する小型 IP テレメータです。IEEE802.3 準拠のネットワーク (10BASE-T/100BASE-TX) につなぐことができ、相手の小型 IP テレメータと UDP/IP 通信により各種子局間を中継するユニットです。

■特徴

- ・ソフトレスでダイレクト伝送
ユーザープログラム無しで、ネットワークを介した子局同士の入力/出力ができます。
- ・簡単な配線工事
IP 網に接続し簡単な設定をするだけで、接続された子局のデジタル、アナログ、パルス信号等を伝送します。
- ・豊富な I/O (入力/出力) ユニット
VITY-LINER VL/FL シリーズのラインアップを、そのまま I/O ユニットとして使用できます。

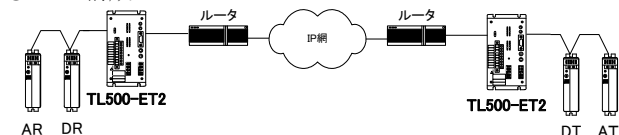


- ・データ配信周期
約 1 秒周期で子局の情報を相手の小型 IP テレメータに配信します。
- ・自己診断機能
自己診断機能を持っており、メンテナンスが容易です。
- ・小型/軽量
手のひらサイズのコンパクト設計です。

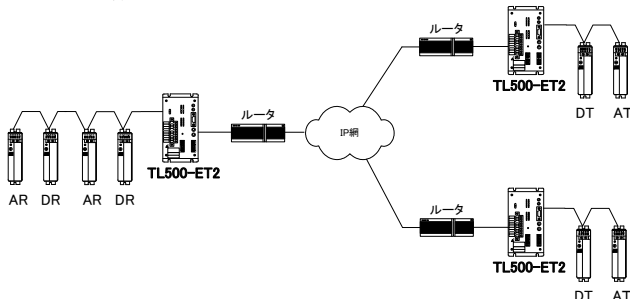
*"Ethernet"は、XEROX Corporation の登録商標です。

■システム構成

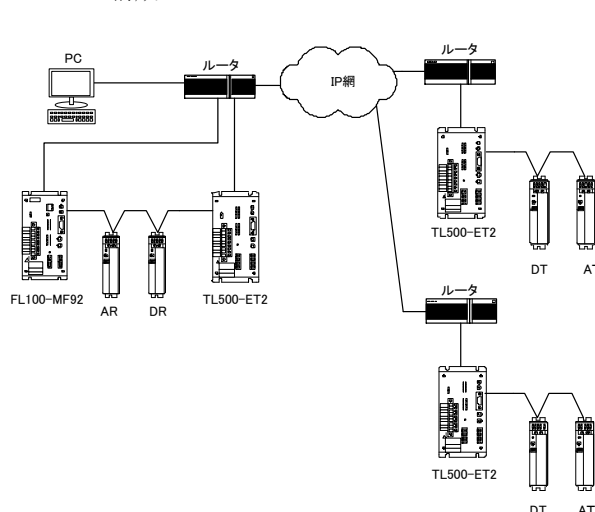
●1:1 構成



●1:N 構成



●MF+1:N 構成



■標準仕様

■一般仕様

項目	仕様
電源	S : AC85~AC130V (50/60Hz) B : DC21~DC27V
消費電流	AC100V : 130mA 以下 DC 24V : 550mA 以下
使用温度	0~55°C
使用湿度	20~90%r.h.
外形寸法	75 (W) × 143 (H) × 108 (D) mm
質量	約 1kg
取付方法	壁取付形
絶縁抵抗	電源端子-FG間 : 30MΩ 以上
絶縁耐圧	電源端子-FG間 : 1500V、1分間 (AC100V仕様のみ)

■IPテレメータ間通信仕様

項目	仕様	
	10BASE-T	100BASE-TX
アクセス制御	CSMA/CD	
伝送速度	10Mbps	100Mbps
伝送方法	ベースバンド	
最大セグメント長	100m ※Hub-本装置間の長さ	
プロトコル	UDP、IP、ICMP、ARP	
対向方式	1 : N (Nは最大 10)	
データ配信周期	約 1秒	

■I/Oユニット間伝送仕様 (I/OユニットにはVITY-LINERを接続)

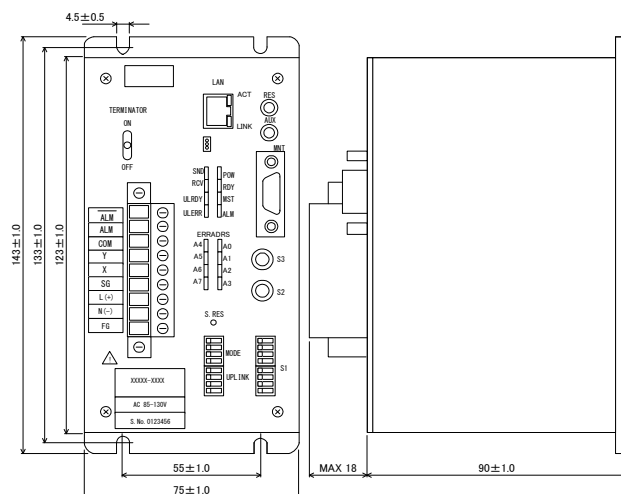
項目	仕様
伝送路構成	マルチドロップ方式
伝送路	シールド付きツイストペアケーブル (推奨) (CPEVS-1P、KPEVS-1P 0.9mm など)
伝送距離	総延長 2/12km (中継器使用時)
伝送方式	サイクリック時分割伝送
誤りチェック	反転二連送照合方式
入出力点数	デジタル信号 : 最大 3840 点 アナログ、パルス信号 : 最大 240 点
接続ユニット数	最大 128 ユニット, 中継器使用時 240 ユニット
実効伝送速度	デジタル : 2.34ms/16 点 アナログ : 2.34ms/量 パルス : 2.34ms/点

■CN1コネクタ

表示	内容
ALM	アラーム出力時 接点 OFF
ALM	アラーム出力時 接点 ON
COM	コモン
Y	伝送線 Y側接続
X	伝送線 X側接続
SG	伝送線 シールド接続
L (+)	AC100V または +DC24V
N (-)	AC100V または -DC24V
FG	D種接地 (接地抵抗 100Ω 以下)

■外形寸法図

(単位 : mm)



■アラーム接点出力

項目	仕様
接点定格	DC24V 0.1A AC100V 0.1A
発生条件	通信回線異常、多重伝送路異常、自己診断異常

■LANコネクタ

10BASE-T/100BASE-TX	
ピン番号	信号名
1	XMT+
2	XMT-
3	RCV+
4	NC
5	
6	RCV-
7	NC
8	

* 10BASE-T 環境ではカテゴリ3以上、100BASE-TX環境ではカテゴリ5以上のケーブルをご使用ください。

■形名および仕様コード

形名	基本仕様コード	電源仕様コード	付加仕様コード	スタイルコード	記事
TL500	-ET2	IP回線(MF対応版)
		S	AC85~130V仕様
		B	DC21~27V仕様

〈制限事項〉

- パルス入力はバックアップ機能を有効にしたFL100-DT71を使いください。
- IPテレメ間通信のデータ配信周期はデータ更新時間を保証するものではありません。
- TL500-ET1とTL500-ET2が混在するシステムはできません。